

カリキュラム

機構施設名： 奈良職業能力開発促進センター
 実施機関名： (一社)香川県中小企業診断士協会

A. 品質保証・管理	品質保証・管理手法	品質管理基本
-------------------	------------------	---------------

コースのねらい	品質管理の考え方を理解し、QC7つ道具を使って課題への対処ができる知識と技能を習得する。
---------	--

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講 義 内 容	1 品質管理の考え方	(1)品質管理とは【講義・ワーク】 <講義>品質管理とは何か、なぜ必要なのかといった基本知識から学んでいただき、品質管理についての考え方を習得していただきます。 品質管理研修の目的 「品質」とは何か(顧客満足・コスト・納期との関係) 品質管理の定義と目的 品質不良の影響(社内・社外への損失) 品質管理の基本サイクル:PDCA 品質保証との関係 製造現場での品質管理の役割 【ワーク】 自社で発生している品質に関する問題についてのディスカッション	45分 【45分】 1.5
		(2)検査とは【講義・ワーク】 <講義>不良の流出防止の要となる検査についての基本知識を習得していただきます。 検査の目的と役割 検査の種類(受入・工程・出荷) 検査と品質保証 「検査では品質は作れない」の意味 検査記録の活用と注意点 現場での検査の実態(よくあるミス) 【ワーク】 不良傾向の読み取り(検査表からの読み取り演習)	45分 【45分】 1.5
	2 QC7つ道具	(1)QC7つ道具と使い方【講義・ワーク】 <講義>QC7つ道具についての知識と使い方について習得していただき、学んだ知識を活用し生産性の向上に繋げることを狙います。 QC7つ道具とは(全体の紹介) 層別 パレート図(例と作成手順) 特性要因図(「なぜなぜ分析」も含む) チェックリスト(作成ポイント) ヒストグラム(分布の理解) 散布図(相関関係の把握) グラフ・管理図(変動の管理と見方) ツールの選び方と使い分け 【ワーク】 チェックシート作成演習 パレート図作成演習	45分 【45分】 1.5
		(2)QC的問題解決の進め方【講義・ワーク】 <講義>QCのアプローチ(問題把握→原因分析→対策立案→効果確認)について習得していただき、自社の品質管理改善活動について検討していただきます。 QC的問題解決とは 問題解決のステップ 問題の把握方法(現状・目標の明確化) 原因の特定方法(特性要因図・なぜなぜ分析) 対策の立案と評価基準 効果の確認と標準化 再発防止策の考え方 【ワーク】 特性要因図作成演習 なぜなぜ分析演習	45分 【45分】 1.5
全体を通じて、時間配分は変動する場合があります。1時間に10分程度の休憩を実施します。●			合計時間 6.0
			(うち講義) 180分
			(うち【ワーク】) 【180分】

カリキュラム作成のポイント
<ul style="list-style-type: none"> ・当研修は、前半では品質管理の基本を習得し、生産現場の問題発見ならびに改善活動を行えるようになることについて学習していただき、後半ではQC活動の基本的知識と活用方法について体系的に学んでいただくことを考え構成しています。 ・研修を通じて学んでいただいた知識を基に「担当業務や自社ではどう活かせるか」を考えていただき、「使える知識」への昇華を狙います。このカリキュラム構成により、現場に即した気づきや学びを促すことを通じて、経験と理論を融合させるための「考える職場環境」を整えることを意識しています。 ・講義ではグループ討議やワークの時間に重きを置いており、研修中により多く検討いただくことで知識の定着を図ることを考えています。 ・当日は研修中に多くの検討や学びを促進できるよう、受講生の視座に立った柔軟な指導を心掛けてまいります。中小企業診断士として専門的知識や考え方を分かりやすい表現や知識でお伝えすることを心がけ、生産現場で培ってきた自身の経験も併せて、受講生の方々には有意義な研修時間をご提供できることをお約束します。当協会公認の「認定講師★★」の指導力にどうぞご期待くださいませ。 <p>【利用事業者様へのお願い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訓練前に現場の確認(下見)及びヒアリングをさせていただきたくお願い申し上げます。その際、現場優先での時間調整を図らせていただきます。 ・この研修カリキュラムは、事前打ち合わせでのヒアリング調査を踏まえて最終構成いたします。 ・主催者様の課題解決に繋がられるよう、①品質管理の基本知識習得、②QC7つ道具の基本知識習得、③問題解決能力の向上を目的に設計してまいります。